

### Ⅲ 課題別普及活動計画

#### 1 地域課題一覧

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
1	○ 地域の特徴に合わせた持続可能な農業の推進	特徴のある売れる米づくり 特別栽培米の低タンパク米（7.4%以下）出荷率と収量性の向上 ・有機質肥料の改善による低タンパク米の向上と収量30kg/10a向上戸数（H28～30年平均値対比）： （0→0→2戸）  地域の特徴に合わせた技術の改善  施設園芸の栽培管理の改善 ・果菜類の栽培管理改善 改善戸数：（0→1→2戸）	旭川市	特別栽培米生産農家（9戸）  環境制御技術導入施設園芸農家（3戸）	松本係長 佐藤専主 鈴木専主 岸本専普 河村普指 早勢普職	H28～H32	
2	地域重点作物（そば、牧草）の生産性向上	そばと草地のほ場転換による栽培改善 ・ほ場転換面積（8→20ha）	旭川市	江丹別地域そば・牧草栽培農家（50戸）	佐藤専主 松本係長	H31	
3	水稲の生産管理工程見直しによる農作業の効率化推進	米づくりの効率化の推進 ・効率化に向けて生産管理工程を点検した農家数 （0→1戸）	旭川市	永山町稲作研究会の効率化志向農家（20戸）	鈴木専主 早勢普職 松本係長	H30～H32	
4	○ 情勢の変化に対応できる収益性の高い経営体の育成	畑作物の収量・品質の確保 ・秋まき小麦「ゆめちから」適正は種の実施 （0→0→6戸） ・ばいしょ施肥改善 （0→2→3戸） ・てんさい施肥改善 （0→0→1戸） 野菜栽培農家の経営安定化 ・シミュレーションによる品目・作型の検討 （0→0→1戸）	旭川市 西神楽	就実地域（10戸）	平山係長 高木専主 黒川専主 藤原主査	H28～H32	
5	業務用米の多収技術の確立	「そらゆき」の収量確保 ・肥培管理改善 （0→1→4戸） ・収量の向上 660kg/10a以上農家数 （0→0→2戸）	旭川市 東旭川	そらゆき栽培農家（5戸）	平山係長 高木専主	H30～H32	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
6	秋まき小麦の栽培技術の向上	秋まき小麦の収量、向上に向けた栽培技術の平準化・収量の向上 360kg/10a以上 農家数 (7→0→13戸)	旭川市 東旭川	秋まき小麦栽培農家 (22戸)	藤原主査 高木専主 平山係長	H28 ～H32	
7	ミニトマトの栽培技術の向上	ミニトマト生産者の技術支援 ・出荷量の向上 3,800kg/10a以上 農家戸数 (7→7→9戸)	旭川市 東旭川	ミニトマト栽培農家 (19戸)	黒川専主	H30 ～H32	
8	水稲直播部会支援	水稲直播栽培実施農家の栽培技術向上に向けた支援	旭川市 (東鷹栖) 鷹栖町	水稲直播栽培実施農業者 (JAたいせつ・JAあさひかわ北野支所)	内田専主 竹内普指	H31 ～32	
9	○中山間地域における水田農業の推進	水稲・野菜の栽培技術向上 ・「ゆめぴりか」の栽培改善 (2→0→8戸) ・土壌透排水性の改善 (0戸→0戸→1戸) ・原料トマト・きゅうりの栽培改善 (0→0戸→5戸)  新規作物の導入 ・新規作物(かぼちゃ)の安定栽培 (0→0→1戸)	鷹栖町	鷹栖町北斗地区 (20戸)	田下係長 小笠原専主 内田専主 竹内普指	H28 ～H32	
10	○クリーン農業・省力化・効率化技術を活用した農業経営安定の推進	水稲・園芸・畑作の安定生産 ・水稲の品質向上・安定生産高窒素側条施肥の実践および透排水性改善農家 (0→5→6戸) ・ミニトマトの収量性の向上 土壌診断および作物診断に基づく施肥改善農家 (0→0→2戸) 労働の見直し ・作業マニュアル・病虫害見本の活用拡大 (0→2→3事例)	当麻町	当麻町緑郷1-1区、1-2区 (15戸)	近藤係長 樋口主査 羽賀主査 桂川専主 文木専主 古川専普 木下専普 桑原専普 田中普職 久保次長	H28 ～H32	
11	スプレーギクの品質向上	葉焼け症の軽減対策  目標：葉焼け発生程度 (現状32 目標27)	当麻町 比布町	JA当麻菊部会 マライカ作付農家 (12戸)	羽賀主査 近藤係長	H30 ～31	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
12	水稲の品質向上	ゆめぴりかの低蛋白米生産の支援 ・栽植密度改善(13cm)農家 (現状 4→目標 7)	比布町	比布9、10区ゆめぴりか栽培農家 (9戸)	古川専普 田中普職 桑原専普	H31	
13	水稲の収量・品質の安定生産の推進	ゆめぴりかの適正栽培実施による初期茎数の確保 ・初期茎数(平均) (H30対比105%)	愛別町	ゆめぴりか栽培農家 (3戸1法人)	桂川専主 田中普職 樋口主査	H31	
14	酪農経営の安定化	良質粗飼料の確保と飼養環境改善による生産性の向上 ・出荷乳量 (H30対比109%)	上川町	酪農法人 (1法人)	木下専普 中村主査 樋口主査	H31	
15	酪農支援システムの構築支援	TMRセンター設立に向けた検討の推進 ・概要計画の作成支援 概要計画作成検討戸数 (0→5戸)	上富良野町	TMRセンター設立指向農家 (5戸)	加賀谷係長 渋谷専主	H31	
16	秋まき小麦の生産支援	適正な茎数確保のための栽培管理支援 ・栽培技術改善農家 (0→5戸)	上富良野町	J A ふうの上富良野支所畑作部会員 (9戸)	加賀谷係長 渋谷専主 田中専普 今村普職	H31	
17	○ゆとりある農業経営の確立と魅力あるコミュニティの形成	栽培技術の改善による労働軽減と安定生産 ・水稲省力化技術の導入 無代かき栽培実施戸数 (0→1→2戸) ・ゆめぴりかの収量品質向上 初期生育向上技術実施戸数 (0→3→3戸) ・基盤整備後のたまねぎほ場 物理性改善 ほ場環境に応じた物理性改善取り組み戸数 (0→1→3戸) 家族内ルールの作成によるゆとりの創出 ・具体的なルール作成戸数 (0→0→3戸)	中富良野町	旭中北三地区 (10戸: うち非農業者4戸)	加賀谷係長 小林主査 伊藤専主 渋谷専主 田中専普 今村普職 猫塚支所長	H28 ~H32	
18	新規就農者の農業技術習得 (中富良野町産業担い手サポート事業)	基礎的な農業技術習得 ・研修会参加率 (0→75%)	中富良野町	新規就農者 (12人)	小林主査 伊藤専主 渋谷専主 今村普職	H31	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
19	〇ゆとりで次代へつなげる農業経営の確立	個別農家の懸念事項の解消 ・残留個別懸念事項の解消 (個別懸念事項保有戸数(戸) (0→2→0)) 若手農業者の営農技術熟練 ・若手農業者の営農スキル向上への取組 (若手農業者スキル向上人数 (人)(0→0→5)) 女性農業者のスキル向上 ・女性農業者の技術力向上 (女性農業者研修会出席率(% 0→100→100)) 地域将来ビジョンの具体化 ・地域将来ビジョンの具体化への取組 (地域将来ビジョン具体化への取組戸数(戸)0→0→3))	富良野市	富丘地区 (10戸1法人)	八田係長 寺嶋主査 餌取専主 草野専主 南専普 小島普指 沼袋普指 佐藤専職	H28 ~H32	
20	新規就農予定者の技術習得支援	独立自営就農(5年目)に向けた技術支援 ・独立自営就農者数 (2→4組)	富良野市	富良野市担い手育成機構の新規参入コース研修生(2~4年目) (4組)	八田係長 寺嶋主査 餌取専主 草野専主 南専普 小島普指 沼袋普指 佐藤専職	H30 ~H32	
21	H28年の台風による被災農地復旧に向けたフォローアップ	復旧に向けて土づくりの実践戸数 ・土づくり実践戸数 (5→10件)	南富良野町 (幾寅地区)	フォローアップ対象農家 (18戸)	寺嶋主査 八田係長 猫塚支所長	H30 ~H32	
22	新たな飼料作物(ソルガム)の定着支援	鳥獣被害を受けない新たな飼料作物(ソルガム)の栽培定着を支援する 試験栽培の取組戸数 (0→1戸)	占冠村	ソルガム栽培指向農家 (2戸)	餌取専主 寺嶋主査 八田係長	H31	
23	若手女性農業者の育成	課題解決能力の向上支援 ・個別目標達成者 (0→7名)	大雪支所 地区一円	たいせつ農業さくら塾生 (13名)	吉田専主 藤本普職 辻係長	H29 ~H31	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
24	トマトの安定生産技術の定着	褐色根腐病の軽減に向けた技術の定着 ・フスマを活用した発病軽減対策実施戸数 (4戸→8戸)	美瑛町	JAびえいとまと生産部会  (109戸)	中野普指 木村係長	H31 ～H32	
25	○ゆとりある豊かな農村郷をめざして	基幹作物の安定生産 ・秋まき小麦の栽培技術の定着 (基本技術3項目以上取組戸数 5戸→5戸→7戸) ・水稲・畑作物のコスト削減技術の導入 (低コスト肥料銘柄の活用戸数 3戸→3戸→6戸)  経営管理技術の向上 ・生産原価の把握 (分析実施戸数 0戸→0戸→9戸)	美瑛町	赤羽地区 (9戸)	木村係長 鬼澤専主 細川専普 堀田専普 中野普指	H28 ～H32	
26	水稲直播栽培技術の向上	・初期管理の向上 (0→3戸→4戸)	東神楽町	東神楽水稲直播部会農家 (6戸)	藤本普職 京極普職	H30 ～H31	
27	○新しい農業・農村のスタイルの構築	大型水田に対応した高品質米生産と省力・低コスト生産技術の普及 ・良質苗の確保 (良質苗生産農家数 1戸→4戸→5戸) ・適正な除草剤使用 (効果的な除草剤使用方法の見直し実施農家戸数 0戸→4戸→5戸) ・本田水管理の徹底による稔実粒数確保とタンパク値の低下 (活着後及び幼穂形成期以降の適正な本田水管理 4戸→5戸)  若手女性農業者の経営参画の推進 ・簿記記帳による経営内容の把握 (損益計算書の作成 0人→1人→2人)	東川町	東部地区水稲「ゆめぴりか」栽培農家 (9戸)  若手女性農業者 (6名)	辻係長 吉田専主 藤本普職 京極普職 小林支所長	H28 ～H32	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対象市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
28	生乳生産効率の 向上	自給飼料品質の向上と飼養管理技術改善 ・乳代一購入飼料費 (H30年対比5%増加)	士別支所 地区一円	生産効率 改善志向 農家 (3戸)	吉田主査 後藤専主	H31 ~H32	
29	○作物生産性の向上と地域の活性化	畑作物の安定生産 ・秋まき小麦の安定生産 基本技術実施戸数 (4→6→8戸) ・地域にあった輪作の確立 輪作の見直し実践農家戸数 (0→2→3戸)  地域活性化活動の推進 ・イベントによる地域活性化 参集範囲を見直したイベント回数(0→1→2回)	士別市	士別市 朝日町 登和里 地区 (8戸)	須佐係長 吉田主査 佐々木専主 後藤専主 岩井専普 仲田普職 渡部支所長	H28 ~H32	
30	農業法人の作物栽培技術の向上 (農業未来都市創造事業：士別市)	情報共有による栽培技術の平準化 ・構成員対象の学習会開催 (0→0→2回)	士別市	法人 あさひ (1法人)	須佐係長 佐々木専主 岩井専普	H29 ~H31	
31	水稲省力化栽培技術の検討	水稲直播栽培の技術改善支援 ・栽培技術改善農家 (1→1→4戸)	士別市	直播栽培 農家 (4戸)	須佐係長 仲田普職	H31 ~H33	
32	○地域特産野菜を核にした持続的な地域農業の推進	主要作物の生産性向上 ・かぼちゃの安定生産改善技術4項目以上の実施戸数 (4戸→4戸→5戸)  農作業の軽労働化 ・作業改善の実施戸数 (0戸→5戸→6戸)	和寒町	和寒町大 成・東和 地区 (17戸)	山羽係長 佐竹専主 長谷専普 表 普指 合羽井普職 川村普職 渡部支所長	H28 ~H32	
33	アスパラガスの増収対策	・アスパラガス収穫終了時期の適正化 (適期収穫修了者数0戸→30戸)	名寄市	JA道北な よろアスパ ラガス部会 若茎Brix 調査実践者 (30戸)	佐藤主査	H31 ~H32	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる対 象市町村	普及対象	担当者	活動 期間	頁
34	大豆の品質 向上	・適期作業の推進 (5/25以前は種実施農業者 25戸→36戸) (土壌処理除草剤使用農業者 28戸→36戸)	名寄市	智恵文地 区大豆生 産者 (45戸)	堀野主査	H31 ～H32	
35	新規参入者 就農後の営 農技術支援	・経営改善に向けた栽培技術 の習得 (就農計画目標達成戸数 2戸→2戸)	名寄市	新規参入 5年未満 農家 (4戸)	佐藤真主査 佐藤嗣主査 堀野主査 服部普指 金澤普職 山本普職	H30 ～H32	
36	○組織を核 とした地域 農業経営の 推進	・水稲収量・品質の安定生産 (復元田栽培技術改善(適正 施肥・適期移植・植付深度) 実施農家戸数 1戸→1戸→3戸) ・転作作物における輪作体系 の改善 (連作ほ場割合30%以下 農家戸数0戸→4戸→5戸) ・経営管理能力向上 (経営改善計画の作成経営者数 0人→0人→2人)	名寄市	名寄市風 連豊里線 路西地域  (8戸)	小林係長 佐藤真主査 佐藤嗣主査 堀野主査 寺島専普 服部普指 金澤普職 山本普職 伊與田支所長	H28 ～H32	
37	地特産野菜 の振興	かぼちゃ長期安定出荷の確立 ・風乾改善農家戸数 (17戸→18戸)	美深町	契約かぼ ちゃ作付 農家 (18戸)	笹村主査 金田専主	H28 ～H31	
38	○地域力の 維持強化に よる収益性 の高い農業 の確立	良質自給飼料の確保による 飼料給与改善 ・草地植生改善の実施 (0→1戸1法人→2戸1法人) ・飼料給与改善の実施 (0→0→2戸) ゆとりある農業経営の推進 ・将来設計に応じた 営農計画の樹立 (0→2→4戸) ・新規作物の導入 (0→1→2戸)	美深町	川西地区 (11戸)	中山係長 木島専主 金田専主 林 専普 小野普指 笹村主査 高松支所長	H28 ～H32	
39	フルーツト マト生産の 振興	フルーツトマト栽培技術の 定着給液管理技術の定着 (1戸→5戸)	下川町	新規就農者 (5戸)	金田専主 笹村主査	H29 ～H36	
40	地域中堅・若 手農業者グル ープの育成	・土壌分析に基づく飼料作物 施肥管理の実践 ・適正施肥実施戸数 (3戸→4戸)	中川町	中川町 SOIL (4戸)	小野普指 中山係長	H30 ～H32	

## 2 広域推進事項一覧

業務区分	推進事項 (関連事業)	主たる 対象 市町村	普及 対象	担当者	活動 期間	頁
担い手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域農業を支える人材への支援</li> <li>・管内における農業法人設立、運営支援</li> </ul>	管内一円		浦上主査 片山主普 山本普指 平山係長 八田係長 外山係長 吉田主査 小林係長 笹村主査  (地域係 全職員)	H28 ~H32	165
情報・ クリーン ・有機	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術情報の共有化の推進</li> </ul>	管内一円		小山主査 山本主普 田下係長 小林主査 辻係長 須佐係長 佐藤(元)主査 小野普指  (地域係 全職員)	H28 ~H32	169
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GAP及び有機農業の普及推進</li> </ul>	管内一円		小山主査 山本主普 近藤係長 寺嶋主査 木村係長 須佐係長 佐藤(元)主査 木島専主  (地域係 全職員)		
高付加 価値化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地場産農畜産物の高付加価値化活動事例の整理と提供</li> <li>・地場産農畜産物の独自性や特色の整理と情報提供</li> </ul>	管内一円		中村主査 片山主普 桂川専主 加賀屋係長 吉田専主 佐竹専主 寺島専普 金田専主  (地域係 全職員)	H28 ~H32	172